

津久戸

令和6年2月1日

2月号 新宿区立津久戸小学校

地域ので育つ子供たち

副校長 清水敦子

2月4日は、「立春」です。二十四節季において春の始まりを告げる日と言われています。立春は、昔の人々にとっては1年の始まりの日でした。そのため、立春の前日である2月3日は、大晦日のように年の分かれ目にあたる重要な日「節分」と言われ、邪気を祓う豆まきの習慣ができたと言われています。さて、神楽坂で親しまれている赤城神社での「子ども豆まき」は、残念ながら今年も開催されません。

しかし、少しでも日本の昔からの風習に触れる機会を持てるようにと、筆筈地区青少年育成委員会から節分豆を提供していただきました。津久戸小では、年男・年女である5年生の児童が、節分豆を各学級に配布します。豆を持ち帰りましたら、豆まきの由来や季節ならではの地域の行事について、ぜひ語り合ってください。

今回ご紹介した青少年育成委員会以外にも本校の教育活動には、様々な地域の方々にご協力をいただいています。

1年生の昔遊びでは民生児童委員の皆様、2年生の町探検や3年生の地域安全マップ作り、5年生の食育や6年生の地域のよさを見つけるフィールドワークでは神楽坂通り商店会の皆様、4年生の環境学習では熊谷組様、読書の日には大日本印刷様などです。

ここでは書ききれない多くの方に子供たちの学習は、支えられています。子供たちを温かく見守ってくださるこのような地域の皆様のおかげで、子供たちは地域を知り、親しみ、愛することに繋がる学習ができています。2月の道徳授業地区公開講座には、津久戸小学校の卒業生をお招きして講演していただきます。地域の方々のご協力は、子供たちの充実した学びに欠かせません。皆様のご協力に感謝いたします。

クラブ活動

クラブ活動担当

クラブ活動は、異年齢の児童による自発的、自治的な活動を通して、共通の興味・関心を追及する活動です。津久戸小学校には、「科学」「創作」「スポーツ」「家庭科」「パソコン」「ゲーム」「日本文化」「ダンス」の8つのクラブがあり、4年生から6年生までの児童が活動を楽しんでいます。

今回は、各クラブの活動内容を紹介します。

- ・科学…みんなで企画し、スライムや気球、水性ペンの色の分離実験などを行いました。
- ・創作…陶芸をして、コップ作りをしました。運動会や学芸会のポスターも作りしました。
- ・スポーツ…校庭を広々使い、4色おにをしました。
- ・家庭科…前期はマスコットを作りました。後期は指編みをしています。
- ・パソコン…プログラミングや教育用桃太郎電鉄、ソングメーカーなどを使って活動しています。
- ・ゲーム…みんなで仲良く人狼や人生ゲームをしました。
- ・日本文化…講師の先生に教わってお抹茶を点てて飲んだり、百人一首をしたりしています。
- ・ダンス…2月の発表に向けて、2チームで練習中です。今回は自分たちで振り付けを考えています。

今後も各活動が充実するように努めてまいります。

家庭科室より

学習指導支援員

毎年6年生は、布巾に刺繍をして卒業制作として在校生に寄贈しています。各自、刺したい図案や自分で考えたデザインを選び下書きをしてひと針ひと針を丁寧に縫い進めています。

5年生は、授業で習った「玉止め玉結び」と「かがり縫い」と「なみ縫い」を基本としてフェルトでおにぎりを縫っています。

また、けがに気を付けながら調理実習を実施する方向で計画をしています。子供たちと、事前に役割を分担し手順をお互いに確認して準備万端で臨みたいと思います。久しぶりに、制限が少ない状態で実施できる事にうれしく思っています。本年度も、残すところあと少しです。年度終わりに、子供たちに「家庭科楽しかった！」と思ってもらえるように努めてまいります。

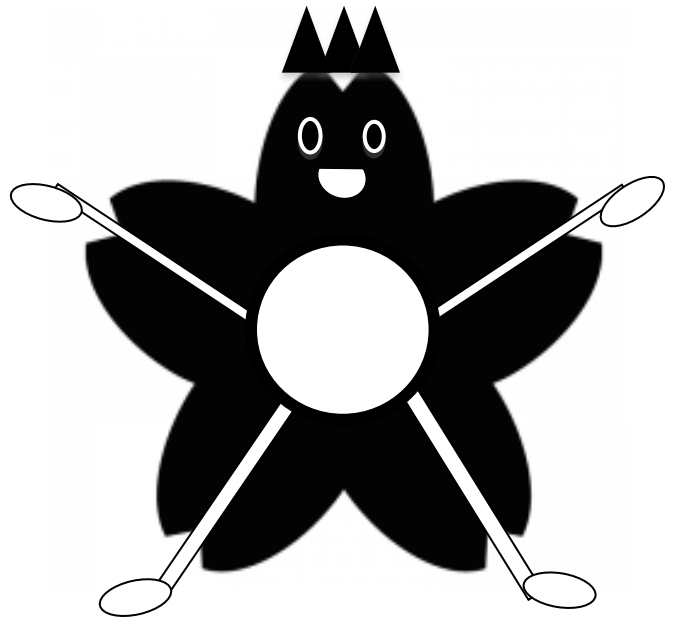
道徳授業地区公開講座

道徳授業地区公開講座は、学校・家庭及び地域社会が連携して子供たちの豊かな心を育むとともに、小中学校等における道徳教育の充実を図ることを目的として開催しています。

今年度は、学校公開日である17日(土)の2校時に全クラスで授業を行います。また、3校時は講師の先生をお迎えしてお話を伺う中で、学びを深める予定です。3校時は5・6年生のみ児童が参加となりますが、希望する保護者の方は全学年参加可能ですので、ぜひ足をお運びください。詳細は別紙でお知らせいたします。

道徳教育は、学校の全ての教育活動とかかわっています。2018年から教科化され、学校では社会のマナーやモラル、人との関わり方などについて考え、自分を見つめながらよりよく生きていくための心を育んでいます。

道徳の授業は、「自分自身に関すること」「人との関わりに関すること」「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」「集団と社会との関わりに関すること」の4つの視点の中から、年間計画や学年・学級の実態に合わせて学習していきます。お子さんが持っている教科書にも上記の視点に合わせた詩や物語が載っています。どんな学習をして、どんなことを考えたのか、ぜひお子さんの話を聞く機会としてください。



2月の生活目標

『身の回りの物を大切にしよう』

- ・使った物の片づけをしよう。
- ・落とし物をしないようにしよう。
- ・持ち物に名前をつけよう。
- ・みんなで使う物を大切にしよう。

主事室前の棚には、いつも落とし物が入っており、持ち主に引き取られるのを待っています。名前が書いてあれば持ち主の元に戻る物です。持ち物に名前を書いて、落とし物をしないように注意することを繰り返し指導して参ります。ご家庭でもお声掛けください。

(生活指導部)